

知らなきゃ損する 歯のはなし

羽生市木村歯科医院
木村 匡司

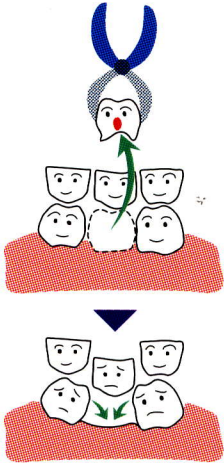


⑦入れ歯・ブリッジ・インプラント(1)

それでは、歯を抜いて無く
なってしまうところはどう
すればよいのでしょうか？

もちろん放っておいたら両
脇の歯が動いて寄ってしまっ
たり、反対側の歯が出てきて
しまったります。図①。

何よりも奥歯を失ったままに
しておけば、顎の高さを保て
なくなり、必ず前歯がダメに
なります。顎の高さを保てな
くなると噛み合わせが低くな



図①

り、唇の横の口角にしわが出
てきます。前回までのコラム
(<http://www.kimura-implant.com>に掲載中)

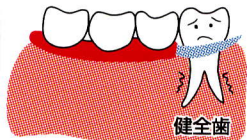
にて、歯の大切さをお話して
きました。失った所は噛め
るように修復しなければ健康
は維持できません。

現在、歯を抜いた後の治療
は、大きくわけて3つに分か
れます。
一つは取り外しの入れ歯で

す。図②。

ろに人工の歯
が入りますの
で、噛めるよ
うになりま
す。ところが、
脇の歯にひっ

かけがあるた
め、無くなった歯の分の負担
も脇の歯が負担しなければな
らないので、いずれ脇の歯も
揺れてきます。また、たった
一本を入れ歯にしただけでも
噛み応えや味わいは半減して
しまいます。



図② (入れ歯)

め、多くの方がこれ
を選ぶようです。噛
み応えもあり、何よ
りも取り外しではな
いので、自分の歯の
ように管理できま
す。ところがブリッ
ジの場合、無い歯の
部分を両脇の歯で支
えて固定するため、無い歯の
分の負担が両脇の歯にかかり
負最低3本の歯を失う可能
性があります。寿
命も平均7年と言
われており、この
ために両脇の健康
な歯を削るのも考
えものです。もっ
と注意が必要な
事があります。年

齢と共に自分の歯が徐々に磨
り減る事は通常の老化現象で
すが、保険診療で入れる銀色
の冠は、歯よりも硬い材質で
できており、磨り減らないた
めに、定期的な検査をしないと
、そこだけ噛み合わせが高くな
ってしまいます。そんな冠の
部分ははずれ揺れてきてさら
に歯を失っていく繰り返しと
なります。できればブリッジ
にするにしても、歯と同じ硬
さの材質のもの
を選んで欲しい
ものです。

3つ目のイン
プラント治療に
ついては、次回
お話ししま
す。

2つ目が両脇の歯を削っ
て、橋渡しして冠をかぶせるブ
リッジというり方です。図
③。保険で手軽にできるた

事があります。年



図③ (ブリッジ)

3つ目のイン
プラント治療に
ついては、次回
お話ししま
す。